



# すすらんだより

ホームページ <http://www.suzuran-hosp.or.jp>E-mail [info@suzuran-hosp.or.jp](mailto:info@suzuran-hosp.or.jp)

## あなたの肝臓は大丈夫？



肝臓は病気がある程度進行しないと症状が出ないことが多く、沈黙の臓器と呼ばれています。また症状が出たときには病状が進行していることもあり、早めに病気を見つけることが必要です。

当院では、平成29年より肝臓専門外来を開設し、職場での健康診断で肝臓機能の数値に異常がみられた方や、肝臓の病気が心配な患者様の診察を行っております。

また、C型肝炎の治療も積極的に行っており、患者様の負担も少ない飲み薬による治療を実施しております。治療にかかる費用は、国や都道府県により助成を受けることが可能です。

助成の手続きについては、申請時よりソーシャルワーカーがお手伝いさせていただきます。

ご不明な点があれば、お気軽にご相談ください。

肝臓専門外来： 毎週火曜日

担当 医： 志田 勇人 理事長

(一般社団法人日本肝臓学会認定肝臓専門医)

※完全予約制のため内科外来までご連絡ください。

電 話： 0143-85-1000



医療法人  
登別すすらん病院

〒059-0027 登別市青葉町 34 番地9

電話番号 0143 (85) 1000 (代表)

診療科目：内科・消化器内科・リハビリテーション科

診療時間：平日 午前 9:00~12:00 午後 13:00~16:30



## 新年のご挨拶



理事長 志田 勇人

新年あけましておめでとうございます。本来はおめでたい新年のご挨拶ですが、コロナ感染症はまだ終息していない状況においてまずは皆様が一日も早く落ち着いた生活を取り戻せるよう心よりお祈り申し上げたいと思います。当院も昨年はコロナで始まりコロナで終わった一年であったように思います。幸いにも職員、関係各所の皆様、患者様とご家族様などのご協力のおかげでコロナ感染者を認めずに無事に一年を乗り切ることが出来ました。改めまして感謝申し上げたいと思います。昨年は暗い話題が多かった年ではありますが、そんな中で日本の技術力の高さを証明した「はやぶさ2」の帰還は明るい話題として記憶に新しい方もいることと思います。宇宙の壮大な歴史に思いを巡らせると今起こっている世界中のあらゆる問題というのは本当に小さくて一瞬の出来事なのでしょう。しかしそのような中で我々医療関係者は今自分に出来ることを愚直に行っていくしかないと感じています。毎年、年頭の所感では漢字1文字でその年の抱負を述べさせていただいておりますが、今年の漢字は「初」を挙げさせていただきたいと思っております。これは私自身もそうですが、ポストコロナ時代に向かって当院がもう一度医療の原点を見つめ直して「初心忘るべからず」の精神で気持ちを引き締め、医療に対して真摯に向き合い医療人として人間的に成長していきたいという意味を込めました。この気持ちを胸に当院はすべての患者さんに対して敬意をもって十分な医療・介護の提供を目指していきます。



院長 柳川 利正

明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより当院も全力をあげて対応に取り組んでまいりましたが、その中で入院患者様の面会制限や発熱患者様への対応などで当院の医療機能を十分に機能させることが出来ず、多大なご負担をおかけすることとなってしまいました。年が明けても感染の終息は見えていない状態であり、重症の入院患者様の多い当院では命を守るための対応を引き続き継続していかなければなりません。

職員一同、さらに気を引き締めて地域の皆様の健康を守るための努力を続けていきたいと考えています。

皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

## 看護部長就任のご挨拶



看護部長 小林 貴美枝

この度、令和3年1月1日付で看護部長を拝命いたしました小林貴美枝です。登別すずらん病院に入職以来、病棟師長・副看護部長として3年余りであり、看護部長としての重責に身が引き締まる思いで一杯です。

登別すずらん病院には、3つの医療療養病棟と外来部門があり、これまでは担当部署の管理だけでしたが、今後は看護部全体・病院全体を視野に入れて考え判断することが求められるものと、改めて痛感しております。

看護部の職員が充実感をもって日々の看護に臨めるようにするには、働き続けるための環境の整備等、考えなければならないことが山積しておりますが、立ち止まり考えあぐねている時間はなく、患者様やご家族様はもとより地域の皆様の安心・信頼・満足を得ることにつなげられるよう、看護部の基本方針である“心のこもった看護・介護サービスに努める”ことを実践していきたいと思っております。また、今後とも尚一層地域医療に貢献していく所存です。

昨年は新型コロナウイルスに翻弄された1年であり、今年も引き続きの年明けとなりました。まだまだ収束が見えず制約・制限が多くストレスフルな日々が続きそうですが、夜は必ず明けることを信じて皆さん頑張りましょう。

どうぞよろしくお願いいたします。

## 居宅介護支援事業所すずらん・訪問看護のご案内

昨年から居宅介護支援事業所と訪問看護のサービスを開始いたしました

介護に関するお悩みや、日常生活の中でお困りのことはありませんか？

### 「居宅介護支援事業所」とは？

ご自宅での生活を支援する介護支援専門員（ケアマネージャー）を配置している事業者のことです。介護保険の専門的知識を広く持っており、介護サービスを利用する際の相談やアドバイスを行います。そして、居宅サービス事業者との連絡・調整、心身の状況・環境・ご本人やご家族の希望等を考慮した居宅サービス計画書（ケアプラン）の作成を行います。また、定期的にご自宅を訪問し、よりよい生活が出来るよう、サービスのご利用状況や体調の確認を行います。



主任介護支援専門員  
伊藤 辰弥

### 「訪問看護」とは？

看護師が生活の場へ訪問し安心して日常生活が送れるように療養生活を支援し、心身状態の維持、回復を図るために訪問看護サービスを提供いたします。日常生活の支援から始まり健康状態の観察、服薬管理、リハビリ、認知症のケア、医療処置・管理、介護指導・相談まで幅広くサポートを行います。



病気や障害を持った人が、住み慣れた地域やご家庭で、療養生活を送れるようかかりつけ医やサービス事業所等と連携し支援をしていきます。

お困りのことがありましたらご相談ください。

電話：0143-85-1000（病院代表）

居宅介護支援事業所・訪問看護 各担当者までご連絡ください。

